

2022 年入学

学 生 募 集 要 項

博士後期課程 **春学期入学者選抜試験**

博士後期課程 **秋学期入学者選抜試験**

先 端 科 学 技 術 研 究 科

- 2022 年春学期入学者選抜試験第 1 回—第 2 回
- 2022 年秋学期入学者選抜試験第 1 回



奈良先端科学技術大学院大学

<https://www.naist.jp/>

博士後期課程へ出願を予定されている方は、志望研究室の教授と連絡を取って事前に研究室の研究内容等を十分に把握してください。

外国籍（永住者及び特別永住者を除く）の者は、出願期間開始日の1か月前までに所定の手続きが必要です。詳細は本学ホームページ（https://www.naist.jp/international/preliminary_support.html）で確認してください。この手続きを踏まない場合、出願は受け付けられません。

※本件照会先：国際課（intl-support@ad.naist.jp）

目 次

《奈良先端科学技術大学院大学の教育方針》

《アドミッション・ポリシー》

○博士後期課程 2022 年入学者選抜試験

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願手続等	2
4. 選抜方法等	5
5. 合格者の発表及び入学手続	6
6. 入学時納付金	7
7. 出願資格（13）（14）の者の資格審査	7
8. 長期履修制度について	8
9. 安全保障輸出管理について	8
10. その他	8
・コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法のご案内	10
*入学願書	
*受験票・写真票・振込受付証明書	
*各種通知等受信票	
*TOEIC 等スコア提出届出書	

奈良先端科学技術大学院大学の教育方針

●目的

奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）は、学部を置かない大学院大学として、最先端の研究を推進するとともに、その成果に基づく高度な教育により人材を養成し、科学技術の進歩と社会の発展に寄与します。

●教育使命

NAISTは、先端科学技術の発展に資する人材を養成するために、学部を置かない大学院大学として平成3年（1991年）10月に設置されました。NAISTの研究教育分野は、「情報科学」、「バイオサイエンス」及び「物質創成科学」の3つの基盤的な学問領域です。

21世紀における人類の豊かな生活と住みよい社会を実現し、持続していくためには、次代を担う人材を養成し、人類の存続に役立つ多様な研究成果を社会に提供することが不可欠です。そのためには、単に科学技術に精通するだけでなく、大局的な視点を合わせ持つ人材を育成する全人的な教育が必要です。

本学では、「情報科学」、「バイオサイエンス」及び「物質創成科学」という先端科学技術の基盤的な学問領域に加え、それらの融合領域の研究教育、また倫理教育や知的財産教育などにも積極的に取り組んでいます。

●人材養成目的

体系的な授業カリキュラムと研究活動を通じて、博士前期課程では、社会・経済を支える高度な専門性を持ち、社会において指導的な立場に立てる人材を、博士後期課程では、科学技術に高い志を持って挑戦し、国際社会で指導的な役割を果たす研究者・技術者を養成します。

●教育方針

専門教育カリキュラムに加えて、人間として備えておくべき倫理観、広い視野、理論的な思考力、積極的な行動力、総合的な判断力、さらには豊かな言語表現能力を養う、教育カリキュラムを実施します。

また、新たな融合領域へ挑戦する人材を養成するための教育プログラム、高度な国際性を養成するための、海外の教育研究連携校との共同プログラムを含む、教育プログラムを実施します。

そして、自己評価や外部評価をフィードバックして、常に教育の質の向上を図るとともに、教育研究環境の充実と優秀な学生の経済的支援を進めます。

アドミッション・ポリシー

◆求める学生像

国内外を問わず、高い基礎学力を持った学生あるいは社会で活躍中の研究者・技術者などで、将来に対する明確な目標と志、先端科学技術分野に対する強い興味と意欲を持った人を求めます。特にこれまでに修得してきた深く広い専門知識を、人類社会の諸問題の解決に役立たせることに強い関心を持ち、幅広い先端科学技術分野での活躍を志している人を積極的に受け入れます。

◆入学者選抜の基本方針

上記資質を有する優秀な人材を国内外から選抜するため、入学者選抜は人物重視とし、面接試験を中心とした選抜試験を実施するとともに、推薦入試などの多様な選抜方法を実施します。

1. 募集人員

募集単位	募集人員	試験区分
先端科学技術研究科先端科学技術専攻	107名	情報科学区分（40名程度）
		バイオサイエンス区分（37名程度）
		物質創成科学区分（30名程度）

※募集人員には、秋学期募集人員若干名及び各試験区分の学内進学者を含みます。

※同一試験回において、複数の試験区分に出願することは出来ません。

2. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 修士の学位又は専門職学位を2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (8) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (9) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (10) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を2022年3月31日までに授与される見込みの者
- (11) 外国の学校、(7)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (12) 外国の学校、(7)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると2022年3月31日までに認められる見込みの者
- (13) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（〔注〕2参照）
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（〔注〕2参照）
- (14) 本学において、個別の資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年3月31日までに24歳に達する者（〔注〕2参照）

〔注〕1. 秋学期入学に出願する者は、上記出願資格(2)(4)(6)(8)(10)(12)(14)の2022年3月31日を2022年9月30日と読み替えてください。

2. 出願資格(13)又は(14)によって出願する者については、事前に資格審査を行いますので、7頁の「7. 出願資格

(13) (14) の者の資格審査」により申請してください。

3. 出願手続等

(1) 出願期間 ※出願期間内消印有効

試験回	出願期間	備考
春学期第1回	2021年7月26日(月)～7月28日(水)	2022年秋学期(第2回)募集要項は2022年4月頃発表する予定。
春学期第2回	2022年1月24日(月)～1月26日(水)	
秋学期第1回		

※外国籍(永住者及び特別永住者を除く)の者は、出願期間開始日の1か月前までに所定の手続きが必要です。詳細は本学ホームページ(https://www.naist.jp/international/preliminary_support.html)で確認してください。

(2) 入学検定料の支払方法

次の①～②のいずれかの方法により入学検定料30,000円をお支払いください。なお、入学検定料の支払いにかかる手数料については、出願者においてご負担願います。

いずれの方法も各試験の出願期間1か月前よりご利用いただけます。

① コンビニエンスストアの専用端末による払込

- ・払込については、「コンビニエンスストアでの入学検定料支払い方法」を参照してください。
(<http://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/>)
- ・払込後、「収納証明書」を出願書類の所定の箇所に貼付してください。

② 銀行 ATM による振込

- ・全ての金融機関で振込可能です(ただし、ゆうちょ銀行からの振込は、ゆうちょ銀行に口座がある方に限られます。)
- ・振込後、ATMから発行される「利用明細書」を出願書類の所定の箇所に貼付してください。なお、「利用明細書」は、本人控用として必ず写しを取っておいてください(振込について確認させていただく場合に必要となります。)
- ・必ず出願者本人の名前で振り込んでください。また、振込者名の前に必ず「215」を付けてください(例:「215センチタロウ」)。振込者名が出願者本人でない場合及び振込者名の前に「215」の番号が付されていない場合は、本学において入金確認ができないことがあります。その際は、出願が認められませんのでご注意ください。

<振込先> 下記の口座のいずれかに振り込んでください。

銀行名/支店名 口座種別/口座番号	口座名義 (カナ)
南都銀行 登美が丘支店 普通 0210251	国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学 ダイ) ナラセンチカガクギジュツダイガクインダイガク
三菱UFJ銀行 奈良支店 普通 4554681	

なお、国費留学生については、検定料は不要です。また、本学以外の大学に在学している国費留学生は大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。

(3) 出願方法

- ・出願書類は一括して、市販の角形2号封筒(33cm×24cm)に入れて下記宛先へ書留速達にて郵送してください。

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916番地の5
奈良先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係

- ・出願期間内に郵送されたもので、本学に到着した分を受理します（出願期間内消印有効）。
- ・出願回数に制限はありませんが、出願手続はその都度行う必要があります。
- ・出願書類のうち本学所定の様式については本学ホームページ
(<https://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/>) からダウンロードし、必要事項を入力の上、プリントアウトしてください。

(4) 受験票等の送付

- ・出願書類を受理した後、受験票及び受験者心得を、受験票等送付用封筒（速達）（出願書類：j）にて選抜期間の1週間前までに送付します。
- ・なお、上記の期間までに到着しない場合は、教育支援課入試係〔電話：0743-72-5083〕にお問い合わせください。

(5) 出願書類等

●出願者全員が提出するもの

出願書類等		備 考
a	入学願書	本学所定の様式。必要事項を記入し、写真を貼付してください。 本学ホームページ (https://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/) からダウンロードしてください。
b	受験票・写真票	本学所定の様式。必要事項を記入し、写真を貼付してください。 本学ホームページ (https://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/) からダウンロードしてください。
c	検定料振込を証明する書類 (収納証明書/利用明細書等)	本学所定の様式。 本学ホームページ (https://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/) からダウンロードしてください。 国費留学生については、検定料振込を証明する書類は不要です。 ただし、本学以外の大学に在学している国費留学生は大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。
d	大学院博士前期（修士）課程に係る修了（見込）証明書 ※写し（コピー）不可 ただし Certified true copy は可	出願資格を満たす大学院等の修了（見込）証明書。 出願資格（11）（12）（13）（14）に該当する者は不要です。 日本語又は英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
e	大学等に係る成績証明書 ※写し（コピー）不可 ただし Certified true copy は可	出身大学長、又は学部長等が作成したもの。 なお、編入学等により認定されている科目がある場合は、前学校（大学、短期大学、高等専門学校本科等）の成績証明書も併せて提出してください。 出願資格（13）（14）に該当する者は不要です。 日本語又は英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
f	大学院博士前期（修士）課程に係る成績証明書 ※写し（コピー）不可 ただし Certified true copy は可	出願資格を満たす大学院等の成績証明書。 出願資格（11）（12）（13）（14）に該当する者は不要です。 日本語又は英語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
g	これまでの研究概要	様式任意（可能な限り Word 等ワープロソフトを使用してください。）。 A4 判用紙 5枚以内（片面のみ記述）。和文・英文いずれも可。

		カラー印刷不可。各ページに必ず氏名を記入し、ホッチキス等で綴じないでください。 なお、研究に関する発表論文があれば、別刷等を添付してください。
h	当研究科での研究計画	様式任意（可能な限り Word 等ワープロソフトを使用してください）。 A4 判用紙 2 枚以内（片面のみ記述）。和文・英文いずれも可。 カラー印刷不可。各ページに必ず氏名を記入し、ホッチキス等で綴じないでください。
i	各種通知等受信票	本学所定の様式。必要事項を記入してください。 本学ホームページ (https://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/) からダウンロードしてください。
j	受験票等送付用封筒	市販の長形 3 号封筒 (24 cm×12 cm) に 384 円の切手を貼り、住所・氏名を封筒の表面に明記し、必ず朱書きで「速達」と記入してください。

- 以下の〈 〉内で示す条件に該当する者のみ提出するもの
〈物質創成科学区分で出願する者〉

出願書類等	備 考	
k	TOEIC等のスコア	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>*英語が母国語であるなどの理由で英語能力が高く、本学が当該スコアの提出を不要と判断する場合は、当該スコアの提出を免除するため、あらかじめ志望研究室の教授等の責任教員に相談してください。</p> </div> <p>スコアの<u>原本とコピー</u>を出願書類に同封し提出してください。 出願書類と一緒に同封することが難しい場合、又は、出願書類提出後に新たなスコアを取得した場合は、「TOEIC等スコア提出届出書」（本学所定様式）」に記載の試験回ごとに指定されたTOEIC等スコア提出期間【必着】までに<u>原本とコピー</u>を郵送してください。 原本とコピーを照合の後、後日、原本をお返しします。</p> <p>「TOEIC等スコア提出届出書」（本学所定様式）」に記載の試験回ごとに指定されたTOEIC等スコア提出期間【必着】までに別途郵送にて提出する場合は、「TOEIC等スコア提出届出書」（本学所定様式）（本学ホームページ (https://www.naist.jp/admission/exam/guidelines/) からダウンロードしてください) を併せて提出してください。</p> <p>なお、TOEIC以外にもTOEFL、Duolingo English Test、IELTSのスコアの提出も認めます。その場合も<u>原本とコピー</u>を提出してください。</p> <p>Duolingo English Testのスコアを提出予定の方はスコアが確認できるウェブページを印刷したもの（郵送提出）と当該ウェブページのURL（メール連絡、E-mail:exam@ad.naist.jp）の両方が必要です。出願書類に同封して提出、又は、「TOEIC等スコア提出届出書」（本学所定様式）」に記載の試験回ごとに指定されたTOEIC等スコア提出期間【必着】までに提出してください。「TOEIC等スコア提出届出書」（本学所定様式）」に記載の試験回ごとに指定されたTOEIC等スコア提出期間【必着】までに提出する場合は、「TOEIC等スコア提出届出書」を必ず同封して郵送してください。</p> <p>※Duolingo English Testの個人ページ等を通じて本学宛にスコアを送付しても受け付けられませんのでご注意ください。</p>

	<p>〈使用できる TOEIC 及び TOEFL のスコアの種類〉</p> <p>TOEIC : 「Listening & Reading」もしくは「Speaking & Writing Test」の公開テストの公式認定証又は IP テストの個人成績表</p> <p>TOEFL : TOEFL iBT の Examinee Score Report 又は Test Taker Score Report※、TOEFL ITP の Score Report</p> <p>※TOEFL の MY Home Page (個人アカウントページ) からダウンロード (印刷) した「Test Taker Score Report」は受理しません。</p> <p>2018 年 4 月以降に実施されたテストのスコアのみ有効です。 各スコア入手可能時期については、公式サイト等により自身で確認の上、提出期間に間に合うよう、十分留意してください。</p> <p>スコアの出願期間又は「TOEIC等スコア提出届出書」(本学所定様式)に記載の試験回ごとに指定されたTOEIC等スコア提出期間の経過後の提出は一切認めません。</p>
--	---

〈出願資格 (11) (12) に該当する者〉

出願書類等		備 考
1	博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認書	様式任意。出身大学院の研究科長 (又は学長) が作成したもの (合格基準等、詳細の分かる資料を添付のこと。)

〈企業等から派遣される場合 (有職者で入学後退職しない場合を含む。〉)

出願書類等		備 考
m	出願承認書	様式任意。企業等から派遣されることが明示されているもので、しかるべき責任者が作成したもの。

※上記書類が提出できない場合は、その旨を記述した理由書を提出してください (様式任意)。

(6) 出願に際しての注意事項

- ・外国籍 (永住者及び特別永住者を除く) の者は、出願期間開始日の 1 か月前までに所定の手続きが必要で
す。詳細は本学ホームページ (https://www.naist.jp/international/preliminary_support.html) で確認してください。この手続きを踏まない場合、出願は受け付けられません。
※本件照会先 : 国際課 (intl-support@ad.naist.jp)
- ・身体等に障害があり、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、なるべく早い時期
に教育支援課入試係 [電話 : 0743-72-5083、E-mail : exam@ad.naist.jp] に相談してください。
- ・出願書類等に不備がある場合は、原則として受理しませんので、十分注意してください。出願前に提出用
封筒裏面の出願書類チェック表で内容物を確認願います。また、出願後は原則として記載事項の変更を認
めません。
- ・出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正
行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。また、入学決定後であっても、入学の許可
を取り消すことがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等及び入学検定料は返還できませ
ん。

4. 選抜方法等

(1) 選抜方法

- ・入学者の選抜は、次の事項により判定します。

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、受験者の居住国／地域の状況に応じ、本学での面接を、インターネットを通じたオンライン面接で実施する場合があります。
- ・オンライン形式で受験しても、本学会場で受験しても、実施内容、採点・評価基準及び可否判定基準に差異はありません。

試験区分	選抜事項
情報科学区分	① 成績証明書 ② 面接による英語能力又は日本語能力の試問 ③ 面接による専門知識の試問 ④ これまでの研究概要及びこれからの研究計画の発表とそれに基づく試問 ⑤ 出願資格 (2) (4) (6) (8) (10) の者に関しては、上記に加えて修士論文に関する発表とそれに基づく試問も併せて行います。なお、④及び⑤に関する発表に用いる言語は日本語又は英語とし、併せて 20 分程度にまとめてください。
バイオサイエンス区分	① 成績証明書 ② 面接による専門知識及び英語能力の試問 ③ これまでの研究概要及びこれからの研究計画の発表とそれに基づく試問 ④ 出願資格 (2) (4) (6) (8) (10) の者に関しては、上記に加えて修士論文に関する発表とそれに基づく試問も併せて行います。なお、③及び④に関する発表に用いる言語は日本語又は英語とし、併せて 15 分程度にまとめてください。
物質創成科学区分	① 成績証明書 ② TOEIC 等のスコアの評価又は面接による英語能力の試問 (注) ③ これまでの研究概要及びこれからの研究計画の発表とそれに基づく試問 ④ 出願資格 (2) (4) (6) (8) (10) の者に関しては、上記に加えて修士論文に関する発表とそれに基づく試問も併せて行います。なお、③及び④に関する発表に用いる言語は日本語又は英語とし、併せて 20 分程度にまとめてください。 ⑤ ③及び④の試問を踏まえての専門知識の試問 (注) 英語が母国語であるなどの理由で英語能力が高く、本学が当該スコアの提出を不要と判断する場合は、当該スコアの提出を免除しますが、試問を行い英語能力を確認します。

※各試験区分とも、発表にはPC プロジェクターを用いることができます。

(2) 選抜期間及び場所

- ・次に定める期間のうち本学が指定した 1 日に選抜を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、受験者の居住国／地域の状況に応じ、本学での面接を、インターネットを通じたオンライン面接で実施する場合があります。

試験回	選抜期間	試験実施時間	場所
春学期第 1 回	2021 年 8 月 23 日 (月) ～8 月 26 日 (木)	9 時～19 時	本学 ※オンライン面接で実施する場合があります。
春学期第 2 回	2022 年 2 月 21 日 (月) ～2 月 22 日 (火)		
秋学期第 1 回			

- ・受験者個々の実施日時の詳細については、受験票送付時にお知らせします。

5. 合格者の発表及び入学手続

試験回	合格発表日	入学手続日
-----	-------	-------

春学期第1回	2021年8月31日(火)	2022年2月下旬
春学期第2回	2022年2月28日(月)	2022年3月下旬
秋学期第1回		2022年9月下旬

合格発表日の午前10時(予定)から本学ホームページ(<https://www.naist.jp/>)で合格発表をします。

出願資格(2)(4)(6)(8)(10)の者については、入学手続き時に修了証明書を提出することが入学要件となります。万一、本学入学までに修士の学位、専門職学位、修士の学位に相当する学位又は専門職学位に相当する学位が取得できない場合は入学資格がありませんので、注意してください。

6. 入学時納付金

- (1) 入学料 282,000円(予定額)
- (2) 授業料 2022年春学期分 267,900円(年額535,800円)(予定額)
 - ・入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。
 - ・授業料の納付については、申し出により春学期分の納付の際に秋学期分も併せて納付できます。

7. 出願資格(13)(14)の者の資格審査

出願資格審査申請期限(期限必着)

試験回	申請期限日
春学期第1回	2021年6月25日(金)
春学期第2回	2021年12月24日(金)
秋学期第1回	

※期限必着

①出願資格(13)に該当する者

提出書類	備 考
出願資格審査申請書	本学所定の用紙(用紙は教育支援課に請求してください。)
卒業証明書 ※写し(コピー)不可 ただしCertified true copyは可	日本語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
成績証明書 ※写し(コピー)不可 ただしCertified true copyは可	当該大学が作成したもの。 なお、編入学等により認定されている科目がある場合は、前学校(大学、短期大学、高等専門学校本科等)の成績証明書も併せて提出してください。 日本語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
業績調書	本学所定の用紙(用紙は教育支援課へ請求してください。) 専攻分野に関連する研究業績等については客観的知見等を簡明に記載してください。
研究従事内容証明書	本学所定の用紙(用紙は教育支援課へ請求してください。) 所属機関等が作成したもの。
各種免許証等参考になると 思われる書類の写し	(例)研究論文、資格証明書、技能検定認定証明書、英語検定認定証明書、 取得特許・ソフトウェア開発説明書
審査結果通知用封筒	市販の長形3号封筒(24cm×12cm)に374円切手を貼付し、住所・氏名を封筒の表面に明記し、朱書きで「速達」と記入してください。

②出願資格（14）に該当する者

提出書類	備 考
出願資格審査申請書	本学所定の用紙（用紙は教育支援課へ請求してください）。
最終学歴卒業証明書 ※写し（コピー）不可 ただし Certified true copy は可	日本語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
最終学歴成績証明書 ※写し（コピー）不可 ただし Certified true copy は可	当該学校が作成したもの。 日本語以外の場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。
各種免許証等参考になると 思われる書類の写し	（例）研究論文、資格証明書、技能検定認定証明書、英語検定認定証明書、 取得特許・ソフトウェア開発説明書
審査結果通知用封筒	市販の長形 3 号封筒（24 cm×12 cm）に 374 円切手を貼付し、住所・氏名を 封筒の表面に明記し、朱書きで「速達」と記入してください。

なお、審査の結果は出願期間までに通知します。

8. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限（3年）で修了することが困難な者が、3年を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを入学時に申請し、大学がこれを認めた場合、3年間の授業料で3年を超えて在学できる制度です。

3年間の授業料の合計金額を長期履修期間として認められた年数で除した額が年間授業料となります。ただし、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。

なお、詳細については以下の URL を参照してください。

<https://www.naist.jp/campuslife/gakumu/long-term.html>

また、申請希望者はあらかじめ教育支援課学務係〔電話：0743-72-5932〕までご連絡ください。

9. 安全保障輸出管理について

本学では、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することがないよう「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合があるので、留意してください。

なお、詳細については以下の URL を参照してください。

https://www.naist.jp/activity/education/security_trade.html

10. その他

- (1) 納付した検定料及び提出書類は、いかなる理由があっても返還できません。
- (2) 面接の際に他者によるなりすまし受験やカンニング行為及び他の受験者への協力行為等、他の受験者との公平性を欠く行為や、ウェブ会議システム使用中の録音・録画等、試験内容を記録に残す行為等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。また、入学決定後であっても、入学の許可を取り消すことがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等及び入学検定料は返還できません。
- (3) オンライン形式で受験するために必要なオンライン環境や、受験のための宿泊施設については、各自で確保してください。

- (4) 台風等の不測の事態により指定された集合時間に間に合わない場合は、集合時間までに受験票送付時にお知らせする連絡先にご連絡ください。なお、連絡がない場合は欠席扱いになります。
- (5) 独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律に基づき、提出された個人情報（出願書類への記載内容及び試験成績）については、以下の目的の場合に使用し、当該目的以外には使用しません。
- ・ 入学者選抜に係る業務（追跡調査を含む。）
 - ・ 研究室配属時の参考資料
 - ・ 奨学金の貸与及び学生宿舎の入居を申請した者にあつては、それぞれの選考時の参考資料
- (6) 学生募集要項等に関し不明な点がある場合は、下記へ照会してください。

〒630-0192 奈良県生駒市高山町 8916 番地の 5
奈良先端科学技術大学院大学 教育支援課入試係
電話：0743-72-5083 FAX：0743-72-5014
E-mail：exam@ad.naist.jp